

スーパ-エ-スOSR



■ 用 途

空調冷却水系のスライム洗浄除去

■ 特 長

- 冷凍機を運転しながら洗浄できますから、年間連続運転の冷却水系でも、時期を選ばず洗浄できます。
- 弱アルカリ性の洗浄剤ですから、作業性にすぐれ、洗浄排水は中性付近になりますので排水時に中和する必要がありません。
- 銅、銅合金に対して低腐食性です。
- 容器も5kg単位の小容量になり、運搬、投入など洗浄作業に手間が省けます。

■ 作用機構

スライムなどの粘着性物質を変質させて剥離分散させます。

■ 標準使用量

- 系内の保有水量に対して1~2%
- 洗浄時間 通常運転しながら12時間以上洗浄し、循環水が清浄になるまでオーバーフローを続けます(通常24時間)。

■ 洗浄方法

次ページ参照。

■ 特記事項

- 高濃縮で運転している冷却水系は、強制ブローをして濃縮度を低下(補給水電気伝導率の2~3倍以下)させてから洗浄してください。
- 系内の汚れと投入量によっては発砲する場合がありますので、消泡剤クリレスミニ505をご用意ください。(対保有水量100mg/L程度)

■ 物性

最新の安全データシート(SDS)をお読みください。

■ 使用上の注意

- **本品は、特に過酸化水素系洗浄剤との併用は絶対にしないでください。**
- 冷却塔のまわりに植木などがある場合は、飛散水がかからないように養生(ビニールシートをかけるなど)してください。
- 洗浄排水を養魚池や農業用水路、飲料水源地へ直接放流することはできません。
- 河川や下水へ放流する場合は、地域の条例に従って規制値以下に希釈してください。

■ 包装・荷姿

液体5kg 黒色ポリ缶

■ 取扱い・保管上の注意

- ご使用前に必ず「安全データシート」(SDS)をお読みください。
- 本品は、工業用の水処理薬品です。取扱い時には保護手袋、保護メガネ、保護マスクを着用し、直接手などに触れないようにしてください。
- 誤って、皮膚に触れたり、目や口に入った場合は清水で十分洗い流してください。水洗後、なお痛みがある場合は医師の診断を受けてください。
- 作業着やウェスなど本品の付着したものは、流水でよく洗い落とししてください。放置すると発火することがあります。
- 空容器は飲料用などに使用しないでください。
- 使用時以外は室内に密閉保管してください。
- 容器保管は、冷暗所にて保管してください。
- 使用時以外の容器は、水気のない場所に保管してください。(ダンボール容器が水気を吸うと、容器の形状が変化し荷崩れを起こします。)

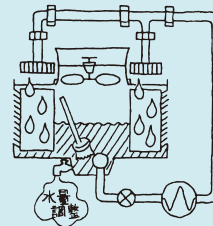
■ 洗浄前の準備

- ① 系の保有水量を調べる
- ② 汚れの種類を確かめる
カルシウム系
スケールの場合→スーパーエースホワイト
スライムの場合→スーパーエースFL、スーパーエースOSR
鉄サビやシリカ系スケールが対象の場合は、酸、アルカリによる洗浄が必要です。
冷却水の濃縮度
- ③ 高濃縮で運転している冷却水系は、強制ブローによって濃縮度を低下(補給水電気伝導率の2~3倍以下)させてください。



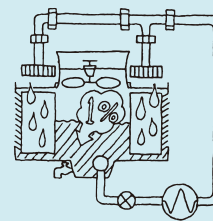
■ 洗浄

- ① 冷却塔のピットを清掃し、薬品投入量に見合う循環水を排水します。



- ② 冷却塔ピットへ薬品を直接投入し、冷凍機を運転したまま洗浄します。

| 品名 | 薬剤投入量 (対保有水量) | 洗浄時間 |
|-----------------|------------------|--------|
| スーパーエース ホワイト | 1~5% | 24時間 |
| スーパーエース FL | 3% | 24時間 |
| スーパーエース OSR | 1~2% | 12時間以上 |



- ③ 循環水の濁度が上昇、またはゲージ圧が下がったら、全ブローするか、またはオーバーブローを開始し循環水が清浄になるまでブローを続けます。汚れは通常24時間程度のオーバーブローで系外へ排出できます。

※ スーパーエースFLの洗浄液を全ブローする場合は、洗浄液排出前に**チェクルK5**試験紙で洗浄剤の主成分の残存濃度を測定し、残存濃度の約1/10量の**クリケミカルK-300**(主成分：酵素)を添加して約30分循環させてください。洗浄剤を分解して、活性汚泥等への薬品の影響をなくしたり、CODを低下することができます。

系外への排出は**チェクルK5**で残留過酸化水素残存が0になったことを確認して行ってください。

残存薬品濃度が**チェクルK5**試験紙の測定上限値以上の時は、洗浄液を希釈して測定ください。

※ 系内の汚れと投入量によっては発泡する場合がありますので、消泡剤**クリレスミニ505**をご用意ください。(対保有水量100mg/L程度)